

# 地域日本語教育体制づくり フォーラムみえ2022

オンライン開催  
参加無料  
定員40名

三重県では「三重県日本語教育推進計画～生活者としての外国人の日本語習得に向けて～」に基づき、地域日本語教育の体制づくりに取り組んでいます。本フォーラムでは、体制づくりに関する三重県と市町の取組み課題を紹介し、今後の三重県、県内市町、日本語教育機関、企業等における日本語教育体制の充実、各主体のネットワークづくりについて考えます。

「三重県日本語教育推進計画～生活者としての外国人の日本語習得に向けて～」について  
三重県では、「生活者としての外国人」の日本語習得に向けた県全体の体制を計画的に整備するため、令和3年に同推進計画を策定しました。  
「生活者としての外国人」の日本語習得に向け、「日本語教育人材の充実」「外国人住民のニーズや環境に応じた日本語教育機会の創出」「各主体及び関係者とのネットワーク構築等」の3つの施策に沿った取組みを行っています。

**日時** 2022年11月11日（金）13:30～15:45（受付13:00～）

**対象** 三重県内の市町の多文化共生担当課の方、国際交流協会の方、日本語教室で活動されている方、外国人従業員を雇用している企業の方

## 内容

### ◆三重県の地域日本語教育の取組みについて

### ◆実践報告

- ・四日市市における日本語学習支援について（四日市市）
- ・川越町における取組みについて（川越町）

### ◆三重県日本語教育プラットフォームについて

### ◆基調講演

三重県地域日本語教育の総合的な体制づくり  
～はじまりとこれから～

講師：愛知淑徳大学 初年次教育部門  
助教 鈴木 崇夫さん

申込・問合せ  
（公財）三重県国際交流財団

TEL 059-223-5007

E-MAIL [mief@mief.or.jp](mailto:mief@mief.or.jp)

申込フォーム



主催：三重県  
実施：公益財団法人三重県国際交流財団

# 地域日本語教育体制づくりフォーラムみえ2022

講師紹介 鈴木 崇夫さん（愛知淑徳大学 初年次教育部門 助教）  
プロフィール

博士（日本語学・日本語教育学）。専門は、多文化共生（地域日本語教育、子どもの母語・継承語教育）とキャリア教育。名古屋大学国際言語センター日本語・日本文化教育部門 特任助教として、豊田市との共働事業「とよた日本語学習支援システム」のシステム・コーディネーターを4年間務め、2020年度から現職。三重県、愛知県の地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業における委員を務め、また県市町村等が主催する地域日本語教育の人材養成研修や講座の講師を数多く務めている。

## 【参加方法について】

- ・オンラインツール「Zoom」を用いて開催します。フォーラム参加におけるインターネット接続環境、PC等の設備環境等は参加者ご自身の責任においてご準備ください。
- ・スマートフォン、タブレットでご参加の方は、アプリのインストールが必要です。事前に「Zoom CloudMeetings」というアプリをインストールしてください。
- ・申込受付後、フォーラムまでに三重県国際交流財団（MIEF）からZoom会議の指定URLをお知らせします。
- ・フォーラムの途中、回線状況等によって映像が途切れる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ・参加いただく際は受付のため、Zoomのお名前を漢字・フルネームで表示してください。

## 申込みについて

**11月8日（火）**までに、右のQRコードから、  
もしくはメールまたはFAXにてお申込みください。  
E-mail: [mief@mief.or.jp](mailto:mief@mief.or.jp) Fax: 059-223-5007



## 地域日本語教育体制づくりフォーラムみえ2022 申込書

ふりがな	
お名前	
企業・団体名	
所属部署・役職	
教室名 ※日本語教室で活動されている方	
メールアドレス	
電話番号	